Myれんこんを育てよう!! nhul

2016年

5月~10月 (全6回)

【場所】宮城県栗原市 伊豆沼のほとり

定員)10人程度 【参加費】 8,000円(全日程分)



栗原をれんこんの穴から覗く、伊豆沼のエコツーリズムプログラム

栗原市の特産品「れんこん」の種植 えから収穫まで、一連の作業を体験す るプログラムです。

ラムサール条約登録湿地「伊豆沼」 の周辺で、れんこんを栽培する農家の 指導を受けながら、泥んこになって作 業します。

春に植えたれんこんを秋に収穫し て、一人約3kg(目標) 持ち帰り♪ 栽培はもちろん、地元の料理人かられ んこん料理も教わります。

れんこんを通じて、伊豆沼や地域の ことを学べるプログラムです。

【スケジュール】 ※天候や生育状況などにより変更する場合があります

- ① 5月22日(日) 10:00~12:00 種れんこんの植え付け
- ② 6月 5日(日) 10:00~12:00 草取り・草刈り作業①
- ③ 7月 3日(日) 10:00~12:00 草取り・草刈り作業②
- ④ 8月 7日(日) 10:00~12:00 はすのお花見会
- ⑤ 9月17日(土) 9:00~14:00 第10回全日本栗原伊豆沼レンコン堀り大会に参加
- ⑥ 10月 2日(日) 10:00~16:00 れんこんの収穫・れんこん料理教室

毎回 15分前にくりはらツーリズムネットワーク事務所に集合 ※くりこま高原駅からの送迎が可能です。交通手段のご相談をお受けします。

【服装・持ち物】

- □農作業ができる服装、帽子(汚れても良いもの)
- □胴長長靴や長靴、ゴム手袋などはお貸しします
- □飲み物や着替えなど、その他毎回連絡します

□特別な道具や装備は必要ありません

- □参加費8千円(全日程分)
- □作業後のオプションツア・
 - は別途2千円程度 ※実費相当額

毎回作業後は、昼食や

体験、見学のオプショ

(自由参加)

ンプログラム有り

□参加費には、傷害保険料が

含まれます

<< 主催(申込・問い合わせ先) >>

一般社団法人

くりはらツーリズムネットワ・

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味 45 番地 Tel/Fax 0228-24-8588

Email kurihara.tn@gmail.com URL http://ktnpr.com/ https://www.facebook.com/kuriharatourism



くりはらを地元にしようプロジェクト

栗原伊豆沼レンコン育成協議会

<< 後援 >>

栗駒山麓ジオパーク推進協議会 一般社団法人栗原市観光物産協会



田んぼから作る

2016年

6月~12月 (全4回)

【場所】宮城県栗原市 伊豆沼のほとりの田んぼ

【定員】10人程度 【参加費】8,000円(全日程分)





田植えから稲を育てて刈り取り、刈り取った稲 ワラで年末のしめ飾りを作るワークショップです。 稲作の過程から生まれるワラは、様々な用途で使 われてきました。

特に年末に神棚や神社にかかげる「しめ縄」や 玄関に飾る「しめ飾り」は、翌年も良い一年であ ることを願い年神様に来てもらうための暮らしの 行事として、現代でも脈々と文化が受け継がれて

ワークショップでは、ワラを材料にしめ飾りを 作るのに加えて、一連の田んぼの作業を体験し、 循環する昔ながらの暮らしの価値を再発見します。

耕作する田んぼは、十数年の間、休耕田のまま でしたが、今回のワークショップを通じて、再び 田んぼとして活用します。

【スケジュール】 ※天候や生育状況などにより変更する場合があります

①田植え ………6月4日(土) 9:30~12:00

②田の草取り ……7月下旬 9:30~12:00

③稲刈り -----8月下旬 9:30~12:00

④しめ飾り作り … 12月下旬 9:30~12:00

【集合場所】

毎回 15分前にくりはらツーリズムネットワーク事務所に集合 ※くりこま高原駅からの送迎が可能です。交通手段のご相談をお受けします。

【服装・持ち物】

- □農作業ができる服装、帽子(汚れても良いもの)
- □長靴、軍手などはお貸しします
- □飲み物や着替えなど、その他毎回、連絡します
- □特別な道具や装備は必要ありません

□参加費には、傷害保険料が含まれます



<< 主催(申込・問い合わせ先) >>

一般社団法人

くりはらツーリズムネットワ

〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味 45 番地

Tel/Fax 0228-24-8588

Email kurihara.tn@gmail.com URL http://ktnpr.com/ https://www.facebook.com/kuriharatourism

<< 共催 >>

くりはらを地元にしようプロジェクト

<< 協力 >>

二階堂 旭、小野寺 敬

<< 後援 >>

栗駒山麓ジオパーク推進協議会

一般社団法人栗原市観光物産協会

